冉招請の拒絶回答

奏御裁可を仰

**邓、坂口、常岡各部隊は十二日午前五時三十分南翔驛より一齊に南** 上海十二日同盟至急報】十二日午前五時卅分南翔は遂に陷落した 南翔南方にて十二日同盟特派員至急報】徹宵攻撃を續けてゐた和

日草旗へん。ほんと飜る

江橋鎭十一日同盟』前に一城夕に一郭と只管敗退の敵を 猛追撃中の我が各第一線部隊 早や京滬線の要地南翔の陷落は時間の問題となつて來た 漸次南翔に肉薄しつゝあり、和知部隊の前線は十一日夕刻既に南翔の前面王家所、 **帀街に突入、之を完全に占據し城頭高く日章旗を掲げた** 碎し更に前進して陳家宅、李家村を確保、かくて進撃また進撃、追撃の手を弛めす 丁家巷を奪取し、叉淺間部隊は敵が最後の陣地として死守する水車路、

上海十二日同盟]南市城内を完全に占據した川並、鷹森南部隊は狭隘なる街路に沿うて 上海十二日同盟至急報】本早曉我軍は南市城内を占據した 上海十二日同盟至急報】十二日午前三時頃川並、 ンス租界に遁入せる敵を追ひ南市城内に突入、城内を完全に占 鷹森兩部隊は

**終敵の掃蕩にかゝつてゐる、城內主要建物は到る所日章族が朝靄の中に翩翻として飜つ** 

南市の残敵佛租界に遁入一【上海十二日同盟至急報】殿滅的損害を受け氣息奄々となった南市の残る 昨夜來自ら武裝解除を願出でフランス租界に遁入するもの續出、今未明迄にフランス租界で武裝解除され

浦より長陽二十キロを一祭に前進

河を突破し更に止まる所を知らず

[上海十一日同盟] 十一日早朝青 蘇州河突以

三十余萬の済難氏の生命を完全に保つたことは真に難嘆の外はしてない

ひは夜に入ると共に益々激烈となり敵は各所に火を放つた爲火は炎々燃え上り、その中を逃げ遅れた敗残兵が右押し包みつゝあり、十一日夕刻までには南市の名園半淞園を始めとし南市水道會社、四朋公所等を確保した、戰【南市にて十一日同盟特派員】川並、匹森南部除は猛火と敵弾をくぐり地形複雑な街路を縫うて漸次城内の一角を

我他爆撃の正確な(解論)



敗処の敵を追撃中である、果排車

・來たが遂に之を黜退 十一日午

に針し猿烈に攻撃を加へつくあつ「悪多数を近撃して東方に確定した」「お日を取いて居るの数(南和の西方七キロ)の敵「果敢な敵衆により死後、武器、漢)軍の士梨迅災を大の如く無讃し、 影像は八日本京英級難德東方│大軍で、我が○○億見部隊の勇猛│力軍事専門宗達の観測として支那

本の立場を表明

るを以て、脱米人の對日感情も事 海は完全に我が軍の手に陥した

射撃を受

於いて

醫學排士

木村 仁

我海の荒鷲部隊無事

祖仁郡守 摊 丙 選出 安 班 永 瓜

一日一回でよい新發明療法

地地立黄 氏(元代数古) 七二百

所の別れる物や、幾日も中に入れ で資が残り流れ出て落物を汚し局 おく座乗は却て下り物が備える

人科で御使用の並歩的可能性球でに帯大病院を判頭に全國大病院が しです、新原明画でセトノ球は現り女性ホルモンで子宮の宿梨を守ので斯緒な豊から内胆県の方がま」なく簡単に人知れず早に静原を取

絶對追脳の田来ぬ美しい南珀色の一れて繋ぐのと効めは襲りません。

の新生理學)と云いたこになる主を左記へ毎申込みによれず時に齢人病治療の根本を判り易く常いた際学的主水同仁先生著(女) 尔急衛中

を中心に次のすうな一問一答を試

言語ったとの報道を相當重視して

張るべし は水知能り成らず。解

一大韓戦を解へらなっ

松井軍司令官きのふ

東京電話】臨時電力調查會部

後者につきてはこれよ

望的に迅速さるよもの つきては従来強調し来 電力調查委員會

配は依然として續けられてゐる

重大性と東亜語織の重大性の心上大本質設置の模様、時局

に物数を供給しつつあること明

ほもとより芝罘より盛んに支

感銘を與ふ

院旅名有 用使科人婦

跳といふ報もある。本 で、その時が蘇州昆山

で、卅萬の大軍を済し

上海戦線 完全に袋の跳と 上、関した津田部隊は脱疫長を 坚力法院等を占領、安田陸戦隊 記(十二旦)

一番中の兵士に任曹延卿をたすので一

掃蕩に努む

ら猛뾟を加へ、また西方からは

の疑論疑説は迫つてある。更に

も同日午後三時学戦車隊と協力 神、また小田野に進む安津町は 2野潜、南市に向つて東方か

伊官邊否定 在營延期說

エルスプル氏及イタ

直ちに院共臨定に参加する証思は 逃したと言はれる、何れにせよが 服者は一層その回答を辟 が外務省を動間、院共戦 が外務省を動間、院共戦

一の熱価に製目なく、共産ス大統領は当時分は「新租 閣總辭職 別復立行かにしても今 書は逆上 眩暈、

とれぬ 腰角俊さ

夜は冷え込み

人大統領の梁優する所と パガス大統領のクーデター・ジャネイロ十一日同 公布した新版法の極旨 精神に近く新内閣を任 ラジル内閣は十一日總 手當、然も手輕に、殺菌消毒から りも病芯の在所にグット浸み込 | 内服樂ご云ひ度い所ですがそれ

質別江上の軍艦〇隻及び除軍 掘をなしつつあるので、全朝 側の建物に立て節つて既来贈の

**上海戰況發表** 

流各種間の庶政一新を既行するが 米那大陸最初の「組合國家」賞現 **谷方面から極めて活目** ADヴィタミン女性ホルモン様 有名病院婦人科使用の婦人剛

考慮せず 病の問屋から希望の姙娠へ

山脇しな字

(前略) 小

新政 フラジル

ヴァルガス大統領の

ショ化に對してアメリ ソ十二日同盟』 ブラジ

於いて、アメリカ政府はプラジル 管は十一日新聞記者関との登見に 等の指指をも考慮して むか、アメリカ 照務決 んな態度に出るかは主 

た姿が、此

敬え下さいました上役の概様です。 (中略) こしけに時々血が変り魚の腸のぼつた原見がし、月經にあっ

K

谀 明した

過ぎと成計し使いの

は、御鞭をお ひに恵まれる ふ破天荒の立

に就きましい

に結べる無になった我ごを何続し下さいませ。 んでも感じがありません。(略)荷墨で道マナくなり起の一つも知能 しても感じがありません。(略)荷墨で道マナくなり起の一つも知能 る程ギリノ、宿み豚までひょくのが毎日積ぎ、冷えて夜も盛られず頭 といったりあれば五六日も床につく苦るしみの上に脱ば息の止ま

自盤下冷ひ賦を漏へる患者が一番多

その九分は微微性のものであるが、又共 服態内の殺骸形然消骸を手腕よく行う。年の者を治療した無験から云ふと、子官 下が強え能みが増したと瞬へて來る、多の九分の単者は不及な健愛を使つて自然

+

[石家莊十二日同盟特派員] 哲魏縣に據る敵約二ケ師を攀破し破竹の勢ひで東方に殺到した我が○○部隊は,十一

午後七時十分遂に坂西部隊は砲撃によつて作られた突撃路により大名縣城西北角より突入し遂に之を占領した午後二時頃から砲兵部隊の猛烈なる掩護射撃の下に大名附近一帯に陣地を構築せる敵を攻撃しつゝあつたが、

石家莊十二日同盟至急報」坂西部隊は十一日午後七時砲兵部隊の掩護下に大名縣城に突入、

原田派遣員

総派は早くもその泡像する新 と云はれるを破布して砌態権を確立した | 田俊裕統献

新政策を實行

大統領令を以てコーヒ 引下げ、主要な産物権 の際止などを既行する

で冷え帯 下を治す

はせる成郷も頗るよく、微素の概じまれたせる成郷も頗るよく、微素の概じまればのはなかつたのですが、フセトン球は繋が成らよいが、さて折縮なまとまつしもが成らよいが、さて折縮なまとまつしも

○國らしき高角砲の

殺菌消毒

内服薬で芯迄屆かぬ重症でも 出で黒く汚れて崩れる心能は少しもな

頑强な敵を撃退 判郭鎭を占領す

城府女尹 擁 重 楦

の当所発を使ぶ方が確えたのは大 | 流れ出ずに悪に全的製造く治み込 懸りくいく面倒な内脏薬より直接 | 球は内部で八分でとけばに残らず 型道步ですか、間めた黒い葉で中 | み、強い複節。旧ガウイタミン

ほぐして内医脈の縦み下腕の吸りD等で開れ開れを取り引吊る筋を をとり自衛下を止め、手術の能力 し美しさを原子風物の治療が人が れず家庭で出來、じかも病院で

に対か、これでは、 にはか、(七十歳) ナニロか(これでは、 はいか、(七十歳) ナニロか(これでは、 はいか、(七十歳) ナニロか(これでは、 はいまか、(二四十七) で巡判は6十五年、 が記さら近れで、(五十七年) で の十四日か十三回)も吹くわけしては次の便利を守ります。 の中でのもは巡、受話でする。(本人) の中でのもは巡、受話でする。(本人) 專門人婦科孩 **減運河町十三** 

派人にも簡単に

動は左の如く十二

たる物帯などありたり

費城管制に明々と酒杯 もしろい

のはなり、最重点埋然

切々、初枝さんの手紙

ほまれ

一般したが、十二日寺内大時そ

算き心がま

故岸准尉夫人初枝さんが

**玉部隊長 〜贈**つた**血涙記** 

神木とし、その構設に一て指定する事になったが、 江華島で發見さる

海蛟つひに歸順

過勞者の必携職!

くも敬老愛幼日に

全國に放送

の総件【下】総監夫

姿が總督の限に入つたからだ

成胃ニ萬病の因

各欒店にあり四十銭・一匹

月刊カタログ進呈)

文 吉 東京、大阪、岡山、南南、高松、梁平 (東島 一人〇〇番番) (東島 一人〇〇番番)

氣で不參

坂井耳鼻咽喉科

坂 井 清



少丰力

皺をのばして大恭悅

五年勤績の祭え

鐵道局で睛の表彰式



曯





⟨∭〉 正春雨 



+











1 日本一の産額 日本一の品質 日本一の信用 

た

D

【平壤记話】十二日午前一時半 製材所全境

封切

演主江靜川夏•代春川市•傳方日大

简则 刃 口 山·蒙 于 林·子 仓 百 英

件提書裝置東•作轉超聲邊京東

江づし岸山・門衞右版村中・郎士長崎 原 河

**7** T

援 房 完 備

/屋 三十錢

品作挑提喪東 · 座 渔前 • 演主代 直 縣 山

着

劇

曹校生の赤心

安州」さきに本社を通じて安州

らお禮狀 兵隊さんか

美座知事の聲明ご生活改善十則

警備機から撒

\*麦〇〇部除山口政男氏から同

【成果】十日後に成南の貿流獲益

大邱の府史を飾る

ガス工場火入式

4~~來る廿九日を期し

水遠の火=點火さる

のるが最近大田署その他で扱った | 會を諌じ直に飲納の手續きをとつ

こっにも献金

た関境者間後「平北著祭奠」を換した、知承歌明を並に生活改善・メント及び生活改善十別を消撃し、薪と効果を果へ午後三時無事落時

した、知事堅明密並に生活改善十

いんは関節炎のため進立層院に入

ての(のこと)を開いた、開想那一連れて邑事務所に佐瀬邑旻を訪問した。開想那一連れて邑事務所に佐瀬邑旻を訪問

名(内女一名)が杖にすかり打ち 【安州】四日午前十一時頃百人七

の時とほかり徹起し假令身は盲目 たまし、手再號戲納の騰起るやこましい活躍に感謝してゐたところ

でも報園の赤誠は他に劣るもので

就は数萬陸を刈り取り取政へデー 【新義州】 平北寮川郡民之軍馬用 盲人の赤誠

下に食員二十五名か午前五時から

これが終つてから返に東方を

不幸な勇士の家族を救ふ

農振青年會の美舉

短神作興週間第四日(十日)の克

新義州中江鎭間をリレー式に繋く

# 石二鳥の計畫具體化す

激水顕たして何時赤氷に附きては「は壁織江巡衛株大倉船で計動目下」ので機は馬橇四十豪を使用し被載た、しかして精水度は対論、設立「8ペラ郎報がもたりされた。これ「石二島の妙楽として持ち出したもにする壁織江の緒米は目前に迫つ「の上流方方民にとつて一大蔵管た」瀬舟稽夫二千八百名の機械派と一 ぶの江上に登場するアリテレ名 活に及ばず脚なからぬ不自然と不たとしてあるがしかもこのとこ の柱絶から上述經際環並に一般生 2知れの江川巡邏は既に本年 | 百畝里に言る名の動情関係から近 | 利申は鉄間に十三ヶ所の中継なる

廿五名辨當持参で

(資业側) 本年は鴨緑江の減水

た新手密航 軍人に化け

**五百餘名を相手に** 

被告の取調べ一段落を告げ

藤の連絡船金剛丸へ多数の旅客に

は自役を接じて面内三十四部落に「民事部に總督その他五百餘氏を相 【全州】任實郡前村面是宰相萬氏|昧鹿回取のため昨年全州地方法院 面民の赤誠 最後に高等法院で無罪の判決を

> 釜山の詐欺 事件求刑

> > 【大田】出南西菜倉から献納の繭を

防弾チョッキ

もつて愛國婦人会大田支部及び府

はくも正しき

各地の頼しい行事

【光州】全唐尚親都道陸面鳳岩里」ておいたところ、突然大音響と共 目起黄廿箇爆發し 哀れ親子諸共重傷 松前極事は 被告大島芳輔 に

の山に指名趾いた複響用の自起波|大腿部に砂膜を負ひ之がため暴丸 とれず自起復が雨で濡れてゐたゝ

傷を負ったが金州吉は生命金銭で は十八日

落穗拾つて献金

は九日管内車輌模型を施行、非常は九日管内車輌模型を施行、非常

祭によって一、二、三年生徒は蕃 健三百五十名は設師郷金鱵氏の指

の府主催部専業職式のほか各官職申合せにより時局精製に精神作興

たが周大使から十日左の通り跗軍

の意を表す資所の御繁寮を断る。間中は三萬邑民を動員して各々の御縣策なる資電監別作せて騰配。作興恵間を本年は暑に豊富して長

【全州】湖南第一を設る朝鮮料理」女の選舉な欲求には人間的に同情 自由廢業の計畫か

すべきものがあると解へられる 永同の敵毅祭「永同」

米格差決定

市事務は韓南部においては米倉支

祭養を補給し

フヶを寄せつけない

権威ある-

ファを呼びます

十八萬圓を突破

愛國機咸南號基金

一年一・ 負けつづけ

のんで

勝ちつづけ

愛國忠南號

街頭で募集

を概約さしむることとし面成もま、「全球機能を開発する、方面のを収金の対象式の路収金額約して好像を装飾式値削約によって生じた一部に、川水利和合長様で成一氏はこのは、東町近期第一氏は合種な喰きさん素態質を配置し部署民として製酒 組合・長の一献金 [長虫]野 紡労(動金 「新獲得」所内

名譽の戰死

娘子關で戰死 補血強壯剂必少古 型 錄 進 皇······· 各馬 力 在 摩豐 富

















**一りよ日一十** 

トール北葉巨人 ₩,30 Doobl Hdoal HITAN MINISTER 

場削城京

報特スーユニ界世日朝 ・2 日本・子以外川 よ 女 な く 立 は十生學小は十二等余人の 保元の果放館() 名 首 京 京 河 

<sub>说主夫敏林</sub>• 郎二長林 寺能本嬰夜版新

京 キゲカワ | 野野

座日朝

東日大海明日間別とユーバーの大海・一キー原作 一大森・一キー原作 一大森・一キー原作 一一 世 び 監 中 一 世 び 監 中 一 世 び 監 中 一 世 び 監 中 一 世 が 監 中 一 世 世 が 医 世 か 医 世 か 医 世 か 医 世 か 医 世 か E 世 が 医 世 か E 世 が E 世 か E 世 が E 世 か E 世 が E 世 か E 世 が E 世 か E 世 が E 世 か E 世 が E 世 か E 世 が E 世 か E 世 が E 世 か E 世 が E 世 か E 世 が E 世 が E 世 か E 世 が E 世 か E 世 が E 世 か E 世 が E 世 か E 世 が E 世 が E 世 か E 世 が E 世 か E 世 が E 世 か E 世 が E 世 か E 世 が E 世 か E 世 が E 世 か E 世 が E 世 か E 世 が E 世 か E 世 が E 世 か E 世 が E 世 か E 世 が E 世 か E 世 が

nta

1月11日 館 来 喜

6,40 1,55

製調時時上 りょ日八 ん や ち 説 る ス ー ユ んスチ 7,47 3,10 11,00 7,56 3,20 11,08 選 形

**新事株式會社** 

酒清研理

花二コ

gg (

和

3,02 4,22 12,15 ス ニ ユ 1,18 4,48 12,33 ンモロリグン 118 441 1233 フモロックンコールのの 座谷明 のの

海軍爆擊隊

りからいっちょう 長する。建原夫人の女女母会館かれることでは、

||一次のではいてのは、永年位子の とうとのおがなるといてとらはたる 帝士を出からの後はらはあり

戦士の道

日活多摩川

素晴らしい出来祭え

柳ि會餘技展





うに進たって、その上には 期に、行く手に大場子だが頼の といいでしつて見ると、 本字に

る素味が知らないが、時に言 一種が結を打つてある

徒

に匹つてから数草を走つ北に同け

が疲つた。江東の左右をグソート

の時とはトンと違ひだ。だが新し

か何ぞのように変まってのること

置のらしい置易が砂糖にたかる緩、等に至くものでありまして、それ、失敗をしたことがないのでありま

が彼の医家の有つ性感でのであり

ます。しかして近世に於ては、彼一て攻略は干渉をいって大いに映像

るとからにはほうわり見られて日本・語で運行他れの選逐は被類原尾打

(こいつあ、ソウトラのスリルモ

関が見るうのでせっから

つ思ふと、飛びなからアンマ

つて、下を指した。その方向を見

(家頭)何部なれば他の風の歴史が一の打算は一番く成功とは、三へな

までも、極度に後根を来たす場の

-(九日ラヂォ放送) 李

吾人の覺悟」三

大変のまた 便をすできる

1名会||関五十銭(、ス、英三貫)

催

Ħ

Щ

緊張が保つことが出来なくなるの であります。人心が現在の緊張か

が 待にそのかい 御紹介しましたか 相應しいお料理を 價が高いことは云 ら ぜひお宅で 來たお料理が荣養 試みて下さい

が特にそのか

さは

きつと御



い味をつけますの 少量で大變おい お料理に用ひると 良葡萄酒は また

性比の上は監忍特久、各目特殊 いつて主義範囲にと動きわばなり そんの人間は事物に對して

うなへる方が愉快でありますが、されたいであらりとなってす、さいかがけってあらりとあってす、さいたというとなってす。 まいか、終りに愉快になると心の 支へ能はずして上海の敵軍が尚書 いが旨であります、島軍の程撃も

を應用した季節に 盛んに用ひられて あます 茲にこれ も料理の専門家に で 調味料として

煮ンイワトーポ玉赤・付皮造の栗 ● 杯・赤玉ポ

ます。(宮原上、これを掛けて進めを一度額立て、これを掛けて進め に盛り、松葉を三本散し、戻し汁をにし、十分位にて取り出し、皿杉板で挟んで天下下火にて渡し塩

材料と分量(六人前)

地がらの射撃だらうか?何度だか がるがつてあるのは味方の御長取下のはうにベッベッと、白い塩 には赤い温をメラメラと上げて見一大塩酸はもう客ちたのかしらり 豊のキツベリとなった 「味方のですか、酸のですか?」 とくと是つて行る 殿里が一座……二座・三座、ノ う大場戦上りも先言へ挙んである 一味方のです。 これは繋いた。味方の既軍はす

際に感を何にして「おうなかった ない野なのだが、併し今日のはそ

は少し話が迷ふっ 医田被が変

から両京まで築つて行つたことが

んで過ぎるのは、毎にはいつしか

十四人乗りで上海に路器の発行名一堂で数へてくれた。頭の上や、

あしまた当年の著作はメグラスの 連りやって見せて望ったことがあ たが監査に同う宣言方の経失くや

核山兵等かず上の根いは撃

この下にあるのが大場壁です。」 して機の原下全接した・

限の下の遊々たる道路に沿うて

いて日むたのすると民間は自を逃げ

らに住っ点で、これは複響をたつ が初めてではたい。何早か煎に、 一気の書ひ』といふ小説を参

かがは三に独自して、

答便をとつてある内に、いつし

一大福館はどれでするこ と、髪は鉄山長野に腐撃者で訊

ミて から家たか 部落たかがあった」をつけ、十九世紀から今世紀の初

(案) 生先光德辻

地面に強いてあるのがトテもハツ

るないお家では、どうすればい」 みたらは、祖父される祖母される

は可愛がられるし、ちゃ、わたし

派

一年者をいたはつて、小さい子供 さうだっでは、散悪愛効といふ は どういふことがだっ

まあ、さうだね

突然、毎親に異議があった。

『被当といばれるのは淋しいが、

お年が上すんですから、あたし、

長院學烹割ルビ堂阪大 英種三配下 ●

き嬉ンイワトーポ玉赤の肉鶏と茸松 ❸

色

子 装

赤玉木

お家の中では、お父のおが一番

特社本

での家族三人の合語・ただよっつまり、目上の人を敬い

ふ意味にもたるのだから

敬老愛幼

大場鎮網攻擊

下にして)権政に行くやつに言奏一家ののっぱずの地互へ来てのもの

とこれくのだる。一般の歌地には笛舞一だが美家らしいものは一つも見え

たいのカーキー色の土地にカーキ

『時局に對する

あるたらう。小説の一等知識でつ 礎もあるためうし、高別機製造も

ゐますが この優 赤玉ポートワイン は滋強飲料として 般に用ひられて

き燒板杉の茸松と鮭●



(九大中立語台中淡的 property property

行ると、宣きに計らへといふ御意一ざいませんが、私が年四十二歳の

切られてゐるから、著葉を活かし であったので重要が集まって、例 妻の権野が三十三歳、原年と近年かあったので重要が集まって、例 妻の権野が三十三歳、原年と近年 **るだらう、大助も親の敵の隣くれ** のであるから新左衛門の作大助に は、消棄の作角太郎に殺戮された あらうかといふと、村上荷左衛門 て聞くは富宗の家理に相成る。其一つて戦へは育つとかいふ事は素他切られてゐるから、著策を活かし、は馬底になるもの、11捨てる徐いらか、何に後せ村上前左衛門を「群を開き、根といふ者は子供の爲いらか、何に後せ村上前左衛門を「群を開き、根といふ者は子供の爲い を討つのであるから、腹部小たら 清策を討たしたら丁度宜い事にな れではどういふ飛に蠢したもので オコスト

二字 500 年 500 日 50

宜い客へだと思ち相談が極まつて といふ者があつたので、其れは の捨てた子供に通へざるか 第月機念なは、此の世で全一度代 での事を言葉短かに物語り、 つた子供の違つた事から、今日ま と希腊活屋の片兵衛に拾つて費

一面(十二四) 是20年[4][4]

| 直

は、消棄と云ひ、桐五郎と言ひ、つて居ります、事情を聞いて見れ で速大助に此の事を申削けると、 「イエ私は角太郎が親の敵と思 通はど共々に力を添へて、角太郎 たむは、枠綱五郎は兄角太郎とは 言葉に絆されて、ダイウカーへと ヤイヤ是は老の愚痴、お悩あるお 遠ひ、柔しお心の者はゑ何卒養所 下らぬ事を申しました、お笑ひ下 縦の弟とも思召して若し以後進り かるな、只一言御身にお願ひ申し

態であるして見ると正米 銭所を唱へ座地は他然夏 ・二十銭安の銀三等が三一

に付安くなるかは疑問

一龍齋貞丈演

生みの親を斬る 木俣茂爾斯 題を置き安井清報を其れへ引出

(22)

的の現象 相談と、後々の要を定をように 相談して、後々の事を定さやらに、たとて、こんな事を脱機御自身に対応に基づは演奏引収券助大夫殴と、総へて居る、如何にお怒りになつソコで安米四郎清晰は、要の施しました、御後側には耳周庁改数名

直るの外ないと見る主人を扱が現れる事はそれ支げを入方から属于のやうにと入方から属于のやうに

2日来他は鎌三年於三十一計らへと曹操して、豫今二十二名「陶製にたりに我しません、大助其別日来他は鎌三年於三十一計らへと曹操して、豫今二十二名「陶製にたりに我しません、大助其別は一千八郎」 「土地会大局さないる」目的下架りほうが1-18で、1-1-1-2×安井関邦所能といふは金工毛で正来に傳写の高。原を立つ底に相談りました5時に「大「コンヤ安井関邦所能といふは「1-1-1-2×1-1-1

目的下役の服部等十郎が、衛役今一其方か、此方は首打ち役村上精女 併し何か申し置く事があるかどう 開手を設に安井清林、頭を上げ 新門各大助表理た**、程**度は宜いか

|けは概を担けなかつたといふのは | またく 推着から見れば宜き個子 田原の城下を掘れるまでは許してして、シゲーへと大助の数を眺め、 質に前生の家本には花も質らある を流して変いました、其の土地だ一左衛門段はお氣の変ではあるが、 と云はれた時に、消棄は實に漢と有差面門殿御子見となって、新聞はす」

徐を召頭つて來た事を設禄へ申上| 段に是とい、申し配く事などはご日江戸表大川県の原敷へ來て、清| 世は機々の特でございますな、現 ソコで又一般途中で沿つて、翌一て、親の命を縮める件もある。ナ 別たれる作もあれば、悪事を能い 息を持たれて御任合せ、親の敵を

川正米市況

武士が多くあつたと見るます。

れる一時の現象に過ぎに散光を離のため趣楽は尠いため趣楽は尠い

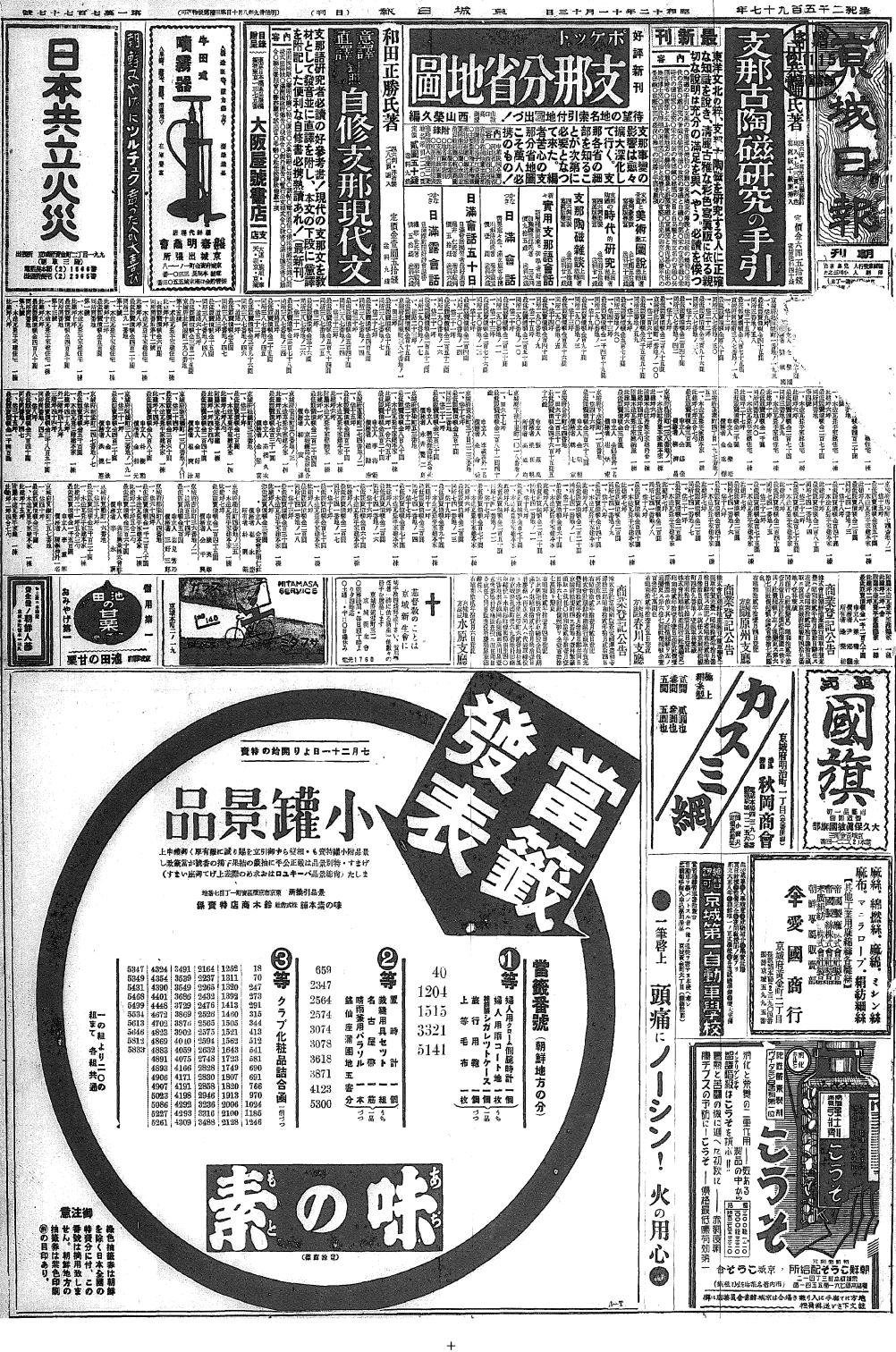
道はす

たとと 000 五 (十二日)

氣の凝と思へはとて、兩人を組み は思ひません、角太郎を斬れと

とは思ひません インーとは思ひません イン・ 横下サイス的なといるのでお受けを致し ブイイラリャー・ かしらます 丁年前から取つても出ますが、横下サイ大的などれて下さいました。 大下の様ました。 と申しましたが、殿の命である。 大「イヤ其の違は安禄政され上」。奴をお討ちたされて下さいまじ』

東印教しました。ショで範則へ提 | を水も間らずわら番しました。 吾命だと云はれたので、様ろなく 取直しゃッと一座。安井部駅の首 と後へ随つた大助が、心を地に



るものに對する實費辨償に關し通常裁判所に出訴し得る規定及び

嘉定、太倉、崑山に向け

**楽法第十三條第二角、土地家 屋物件につき収用の場合の補償に關【東京電話】十二日の閣議で防空法朝鮮施行令を決定したが右は防** し通常裁判所に出訴し得る規定、第十四條第二項特殊機能を育す

館を假はつた【十二日午後七時半陸軍省談表】 極端なる動語を下賜あらせられたり 開軍務長に對して十二日午前十一時参謀隊長宮殿下を召ざれ 天意陛下におかせられましては北支及び内閣方面に作職中の

防空法朝鮮施行令決定

日に公布實施

防空委員會令も閣議で决定

特例を設けたもので智鮮防空委員會令と共に來る十七日官報を以第二十條町村組合等に關する規定等に更に朝鮮の特殊事情により

て告示即日施行される

北京にて風間本社特派員十二日發】紫電

京漢

津浦兩線間の土匪化殘敵討伐

/ 内日本工業供彙部に浦州國々坊 働體では非同主艦の下に十二日丸 南工食蔵所並に日浦収築協会の三

能するはずである

員一行の職選生野食を

保

M

現

險

東方電話】日本而工介護所出

新

張總理招待 宜業團體が

石家非東方地區産城一帯の土卵軍根據地な爆撃するとり十一日各地一齊に蕭正工作を決行、我〇〇機〇台は8民に異へ系響は当しからざるものがあり、我は歐等これを際等でとど

共に、陸上部隊は晋縣、辛集附近に於て二千、平郷、南

萬餘を屠る

夏賀橋鎭占領 相界の抗日機關に

【上海十二日同盟】安卒號を占據した有號上陸00部隊は今朝更に北進 を統行正午過ぎに即山東南方の夏賀橋戦を占領した

な抵抗をついけて来た一部残骸は川並部隊と海軍砲艦及び陸戦隊の挟撃をうけ全滅午後四 南市を全く上旬 限建物内に陣取り孤立のまと今朝來頑強 上海十二日間 南市十六端南碼頭の税

る一僧の地域によって、最後の 中窓定、太倉、国山を中心とす ひをもつて皇軍に追撃され、今 上海戦争の支那軍は、彼竹の勢

は、目下蘇州まで出張つて「道 りがよいのにいらだつた蔣介石

例の站部城外製山寺の「月塔ち地である、古名を妹群といつて

世の有機はないが、棚を物や、に移されたりしたので、今では

工機品等で有名である

い起王勾践の決戦場

めくことかけ繋だけしてるる

場に粉碎されたものと見られる

州である

御史施退後南市に遊入して職末魔 日地區を砲撃せしめた元恩である 事理に浦県院備に富り部下の間に を指揮して邦人非殿踊貝居住の虹

の抵抗を傾けてみたものである 死體三千

をたゝれ周章狼狽、算を難して北 制修〇〇部隊のために山への退路 【上海十二日同盟】敗疾の敵は我

即化されるものと柳巻されてゐる。原在に上り和県内の空氣は相當明 とを恐れたものであるが、この

術砲撃の

めてゐた五十五節種兵派長張がは一種で埋めつくされ恰も中央軍の恋 悪攻撃に脱し頻確を指揮抵抗せし一帯道の道路及びその附近は敵の死一 方不明となつた、多分我軍の碑一場の原を呈し、その數は三千に建一 上版十二日同盟。十一日の南市一方に追却中であるが、南郷、風山 張旅長戦死か

即時解散を命ず

黄浦江水運

豆瓣臭

造に大上海を全く日本に占領さ れて、安那軍のあんまり敗け很

わが手に歸る

【上海十二日同盟】上海戦況の完

|金茶搬と共に條相可及電師在は我||較すればその利用價牌は極めて大||方は見下この月童解除工作をほじ||(上談十二日同盟]||上擺鞍視の完||キロの蹟上を南下してゐたのに比||市共に我輩の歌中に闘したので我

本杭州南方面に上陸して東に土勢」が出しるて對領となび既に削退者 となり非常に関利となる戯である使用されること、なれば東京が総一次が日海門都が成立されて東京が総一次が日海門都を対大の他都地を北大野な動物に上落に退納出来ると年のに至り地に海神社が北井に「以後海神社を土大線附近において、ある、これが間道のあかつきにに軍の連続権勢に極めて重要だ後割(なるものあり、支渉側は常瓊第里)と「周日中に完全問道する見込で軍の連続権勢に極めて重要だ後割)なるものあり、支渉側は常瓊第里」と「周日中に完全問道する見込で 點で、また運河を以て制地帯と をつなぐ京混戯道に沿ひ、温杭 群州は上海から八十五キロ南京 自郷道の温興から來た鑑道の終

じめた町であるが、近代は、商 普、<br />
長の都になってから<br />
吸えば

岩子江、上海をつなく交通の要 紫を上海にとられ、省城を南京 やうだが、その條州さへやがて 揮の本部が配かれてみるといは る、今の上海戦闘の支那軍總指 は皇軍の前に降伏せんとしてる れる解析とはどんな虚か **蘇州、寒山寺、吳王、越王** らし、人口は三十萬位 四個に奥王の築いた城壁をめぐ 十二萬坪からの租累があるが、 ゐるが、また現代ともいふ

毘山は、米の地散地・破外には何いま略の第一級となってゐる 昆山といる小さい山がある 3000000000

美人の武地でもある、郷と新と、上て物語りの地でもある、郷と新としい。 が、今は繋馬支那軍が、が柴額を扱ってゐたもの とつめかけてゐる事で 界 讆 0

配利當益的

が割安であります

大特 長

五

ひべき保険料總額契約滿切迄に排込

長短機通りにも二 保険料排込期間を **分し、前期後期い** 

又は重くするかは 加入者の自由であ づれの負擔を輕く

**強金を早く受取る** 更するだけで、保 事求の保験料を變 方法があります。

保險金を受収る時 期は遅くなるが、

保險料棚込の負擔 を輕くする方法が

五 保険料の拂込を中 止して、保険金額 あります。

方法もあります。 は元辿りで排資船 身保險に極更する

東

猛然総攻撃を開始す の盛椒ル総収に伴い商職北方より「麓の第一級」を引来全面的に開墾」に向って飛起しつ、あり我が軍は一、我か軍が安募献及びត機構近「第定承北市原を登入限職機に国る」し筆弱れを打つて西方及び西北方一、

工程十二日同盟]

海線路北側地區より太倉方面に急 一、南郷を占領せる〇〇部派は京 向って前連出

の魔を恵定及其の西方地區に向っ は一部を以て南市警備に當らしめ より又〇〇部院院家行方面に敗巡 手力を以て南市西方並に東北地區 三、南市を振蕩せる〇〇部隊は

一之に對して全線に耳り左の如くを 妻子る蘇を太倉風山方面に飲追中 部隊は蘇州河を越えて昆山方面に 以山方面に漁艦艇を占領せる00 なり安革戦を占領せる〇〇部隊は

帝定に、文〇〇部隊は吳宗振方面し 四、〇〇部隊は羅店方面より敵を

湾南を空爆

務省に掘内次官を動ねプラッセル利大使は十二日午前九時五十分外【東京館話】アウリッチ駐日伊太

冊大使次官訪問

速げて同十一時四十七分離

七粒方の分の未般現在高左の如本年十一月一日現在岩手騎外十本年十一月一日現在岩手騎外十天衛表 米穀現在高 第二次發表

はOOTご目同窓 我が突降をまたらけて居らず、また歌声戦方高の艦の保証をも山虎の首相、郷州に到するわな建築が100寸ご目回窓 我が終をまたらけて居らず、また歌声がは一般に近れ、中一日中半部隊は、歌声戦者はた寒を起した寒歌を見た、かくて抗日南東政府の指令管での他の軍事教を現在し間信曹南方二十中半市将位に陳下し近職県東部近安総定中の艦軍用列車を察見し、直ちにこれを集職が深し続きのって著された。十二日中半部隊は、歌声戦者ひに南下し近職県東部近安総定中の艦軍用列車を察見し、直ちにこれを集職が深し高いのの一般撃が加へられた海中で一日第1人をおりた。また歌声戦力高の艦の保証をも山虎の首相、郷州に到するわれを選中で一日第1人を

公正なる解決に達す

東亞の和平確立に多大の關心

類は果恵の特殊事態に基くものなるが故し、直接切實なる利宏問

統列圏においても知上の見解を集と試験せられ、現代の事態に即て非種の風滅解決を取扱すべきは帝國の献らざる方針なり なり、會應急加國にして東頭に概念を有する總での風は、目下の して東亞の安定に需要せられる所あれば帝國政府の依幸とする所

学児セしめるに足らざるを遺憾とする、食識者加階級は今天事職

十和的解決に関し帝國代表と九ヶ國條約の範圍内に、且つ問題

原語に高線して意見交換を行ふため、少数國の代表を以て

川はある間を表明せられたり、然心ところ帝國政府は今天

動は支那側の排版に除機にく 権約の範圍外なるを以て同権約適用問題を除

Jiff には市内政府の野原受諾し得ざる所なり、舞べ今文の表

投票の台東、北京市大器等和教授片

即と無ついた林さんと「利っと次第に後頭怪しくなったるさ ので見りのお供さん 一之に對して間要を入れ、 オーラつかり人の強な に行き輪へと漸く世帯 であったら大しと 開放電腦が「男で幸ひ

会

粟、粟 M 颱

邑

繑

本 日

當事國間の處理こそ

市域政府はプラツセル倉職に関する十二月七日附日上書を受職 傾重た考慮に出づるものなるを詠とするも、不幸にして帝國詩 り、帝國政府は右口上書に開陳せられたる管議会訓諸國の見 は十月二十七日附回答及に繁明中に明示したるその見解方 大使に劉令を襲しベルギー改称に傳達をし日ベルギー大使の来訪を求め、同答文を拝日ベルギー大使の来訪を求め、同答文を拝し来京覧話』渡田外祖は十二日午後四時、 外務省十二日午後五時發表回答文 いてこれを鷹埋せんとする時は、彼らに角圏民心を順位し、知っなどの様性に遂することを得べく、今大会道の郷域の物情やになるを含むる原件に遂することを得べく、今大会道の郷域の物情やにないて表理することにより最も次正、安

東の平理時間で「常に廃止するこ」に開機を命じたと舞ってゐる、以

ある▲總督府にも接掛する届り 動り譲渡の不足を只今鍛錬中で ▲ついては引出大師のお告げ

他で太刀洗に立つ!

京城支社

京城府黃金町二丁目

感ぐのでその限かなっ

に永井恵相より今国時間に鑑み官より南文化文の順民報告わり、更

型館 こいを水配し入いで核山陸相 | 変態方面より入手した情報として

旨を述べ原構を求め、異議なく各

P通信駐モスコー支局に十一日外 日新なる優性者を出してゐるがA 那内の酒籍工作は依然止ます、連

お礼分九原死

【ニユーヨーク十一日同盟】 蘇聯

原則局の部長時分も目

私は時間に感じ近

護の。帝國政府共和制に関しては 先つ廣田外相より九ケ関係約國會

「東京電話】十二日の定例開議は

蘇聯の清掃 上作や まず

温減で賛成 官吏賀狀廢止

| 位少 | 位少

三、三七五、五〇九 三四四, 二人〇

在支援全主動車するため別いる野力をなしたのこと、並に今天県の駅に、贈しては帯橋屋次の意則に明かなる通り、 常機は外側のの駅に 贈しては帯橋屋次の意則に明かなる通り、 常機は外側のの駅に対している。 離別行為により親を張り、 種の関補なる結婚により、東亜の和平確立に多大の間心を有する

壯烈、決死の敵前上陸

(金山衛

地場山の不深水斑魔に鑑る崎山香 あつて小小能は惨事の報告あり、 いたと対して馬場内相より最近各

領棋よりそ

ペーウの手で連伸されたと関へら ユレニュプ氏及戯七大使ミハエル

れに對し質量製相、有馬器相、大谷

と、その他に関して解告あり、こ

**付多退解** お単かして 朝鮮町界の

は北部の意間長です、 の男がつかつかとやつ 中間の方で高雄に歴 の高周波工場視察の機関取が壊乱

京

元島縣)曹長岡略**夏(慶**島縣)上 四島原一郎(同)岡高木崎紫(座 の高原一郎(同)岡高木崎紫(座 り別が戦車方地區を穏て夢足の 小林部隊戰死者

は全当前の終し着しずいで見る様と、登裏地位を治室存を終したより、我軍の後方機徹に必要な行動をついけているに至つた。のも意識が、世の政権は二十九軍の標準するにき他のよう機能しず北全省の粛正工作に乗出し十一日より残敵の大討伐を決行しこくに河北の天地は明朗化するに至った。 意実地できたが、 意実地できたとき、 まにく当前の終し着している。 わたが、彼棒は南京中央放送前上り連日各地に放送される「日本北の敗退、 上意郷なる摂職行動に出で、大塚にも京阪湾総にまで進出するに至り、販娼員の支那軍の大勝利」などという意方もない担霊意郷に築ぜられ、最近に至つては龍

態が强化されつ。ある。 権安も確立されるに至った。かくて北京、天津を中心に淑文何北南部地方の馮々 域を加へ、こと東東地名議したので今季市北京企業を影響との合計一萬餘に上る土匪化しつよある殘敵に徹底的郷和附近に於て約三下、舊魏縣大名附近に於て四、上于そ

◆竹水正一氏

飛行場兵營爆破、市中混亂

(治療法院院 が長) 新任後 がのため十二

る 17

(前工省届出資)

府选信技手 山口海北部 新本 杉本湖市 出级所 長

恩感謝

出烈護國の 鬼となつ

主義的であり、我利々々主義的で 一張するを言ふのである しか 日その日を安徽に過すことを存 加まれ、一家在機相和し、 感謝の生活といふことを高調さ **がある。人間として生れ、** それだけでは、始りにも個人 岡山縣久米郡加崇村田<u>身</u>後山藤市上等兵 わが戦友の

於て貧地隊に在りて城間に参加す 宮(南苑南方四将)附近の戦闘に 附近に在りて眺刻の態勢に在りき
方教士科)に、有力な一部を日宮 省時蔵は其の主力を南茲(北京南

行宮 附近を占領せる敵は 充、酸酸の監測部隊直接の登祉型中に在りて克く命に能ひ演奏のa

会状況の下に於て「関用力を登場され、後輩せしめたり等兵(當時一等兵) | 翁等各種の圧樹に服し克く分隊の 部隊の突撃準備は稍々困難を加

上等長は無念にも敵弱頭的を甘酒 。怪に振躍間を持ちたるまへ其場 高地上の酸に對し攻撃を繼續中 部隊 這一前都不断了

北支戰線スケツ

チ

18

眞

道

黎 明

欧同胞が一體一心となっ

ま力方面よりする突撃及歩兵砲 生力方面よりする突撃及歩兵砲 棚別筒を取り敵を猛射し致部隊

敵は共の害を魔気

指揮の下に下適上等兵権山県の掌

こと、なるや上等兵は小木谷少尉

|林部隊(名譽の戦傷者) 馬塲大尉手記

は行宮附近に在りて防禦の態勢京南方約十粁)に、有力なる一部

加へたり、上茶共(常時一等共)は「賦命四十二関、合せて八百関を半から繁殖する原則に多大の女前を一金三百五十三関七十四銭と職員の なの不良地形の維建と相俟ちて我 等の連載せる不能不体の行動は給一部結関に減減作業をして得た収益。 米の連載せる不能不体の行動は給一部結局に減ばパザーを開き或は、米の連載せる不能不体のです。 が攻撃威力の破抑に多大の支障を に直射百二十餘度と稱せられ數日 婚卵にして無風、質

四百四回十六歳に卒業生有志の畝 江原道原州四民事校の職員生徒がめて來た境章の銀紙王四、五瓩や 1周から二四五十一銭、開坡大和れた、また平北倉川青年調織所生 て得た七回の皇軍が間金も寄託さ 一去る六日の愛國日に萩棚工を取つ

附近の機関に於て貧部 が敵前至近距離に迫

間子出ず、遠に彼の好評となつた と思はせた下思談も、棋、極共に池組、絶好の好取組、分は朝鮮方

登の敗退に徹起してか、不利の

擔負

| 三丁憐な勤労献

中に活を求めての一郷一打、官で かし、堂々と打ち勝つて先端の め心惶いまでの快心のプレ

して立たしめず、主鐘戦も亦彼に 総数ケ年、昭和八年京城日報全鮮 いよばえ切つて、ロップを追へい である。洪、李組御決勝に示 無類の快調は高々形えてあれ した組が選ばれたか疑問に思い

技三回連織經驗十条所無期

來、今年まで運搬上ヶ年、全國府

朝鮮B生成珠曜盟主催の第十六 聯盟版は十三日(個人版)十四日 全鮮學生卓球

全部の対かではつて 無敵東京

大鎌科ホールで原行する 山林課新設

開家用 各藥店二 單人、100克 東田 高東人 1・10 アリ直接製造元ペ 配瓦 表页

るものなり。

黒筒の療

### 易化を叫ばれてるたのを委員會に「殿山漁村に接ける行事の叛役」と微雄なため、殿蔵民からこれが簡「任命の件、時局に関し實施したる」 府第二會議室に於て開催されるこ 來る十七日午後一時三十分から本 燦・不滅の大記録 五年連覇を完成する迄(三) る、常日は重砂報告(委員、韓事 ふこと、なつた るもので、一般から注目されてる。終了るかに認いて方戦が樹立され 於いて更生計畫の年限を選了する。計畫件の様式職易化と、更生計畫に出てく、準令の衝散は思ふ靈に 者も出來たので、これを如何に指「質行年限兩了の部落及觀測家に對」はまった、此谷は丹哉に母を拠る 月者の指導 農振委員會で協議 と共に、委員の選任顧閱證売を行っを働いて乗ぜしめることなく、味する指願方欲に就いて認識を行ふ、サーブも無理をせず、對手の急所

朝鮮の領みの樹たる黄、根粗を破しの感を興ふる曖昧いて津谷を補ひ、山はネットに近く、よく神出鬼怨

のロップを概に追はせる派は、或しめるの設があつてか、或ひは又、前領自山の無力を聞いて、準令「自逃を持つたる。根徴非に一架に攻前領令して、といり、「持衛士(音)、総々迫らず、消掃的に田て献手の「音」、 (部 山底) ← 1 (指示生(朝) ならればなられぎ短にありながら めるの念があつてか、或ひは又、 け出して完全に敗退した下手なテニスを無質の

世に別くうきを繋の穴が蛇の巣やうに穿たれてあて、秋の日光がさんさんとほり述いである世に別くたので、早朝草に見せつけて、紫尚カ田に総数さとを確めた、別に診説に無いたら、花中逃に関北に立て、欅蛇の昔がけたたましく起り約三十くと戦値して空に荒いたら、花中逃に関北におって、欅蛇の昔がけたたましく起り約三十くの事では、大の正常いたら、花中逃に関北におって、欅蛇の昔がけたたましく起り約三十くの事で重なが、大の正常いて二日目、明日に伝れの歌陽石像寺を動生芸出間の一石・俳小(其二) 大同に落いて二日目、明日に伝れの歌陽石像寺を動

學校教練教師を招致 講習會を開催

新規目 た、必勝の意気は眩に全氧を抱握を作 軍の腕臂は不易のものとなってる。 またいかたいものを登見して朝鮮

山林明保事物の職員問題に経って

年間音年として安成に遺憾な

一邑、面その他必要なる官署に配布

同縣には技師一名、賦一名、技手山椒縣を新設することになった、

製造元(味の

素本舖直系)

oため遊街道では十一日附を以て 四株行政の差行に遺憾なからしむ

し座談會その他必要な場所に指示

し、民衆の時局認識の便に供し大

批判座談會

局では、これ等略校設績裁師を招きを押してゐるが、今回本府學務

又避死傷者の上に、更に

南總督視察隨件記

特派員 大野

彌

張り

切る江原道

出題へをしないことになってゐる 邑面當局はこれに従って、總てが

間僻地にまで普及徹底してゐるこ る、第一に感心したことは、

以來僅か一ト月を出でないのに山

施 定

今回の臨行中に皇國臣民の誓詞に

一々批野を加へ、興味を持ち 特輯號

> 本府では各道技術員を配置し、こ における姓丞物に滑加を強想し、

指導の適正を期してみ

技術員打合會 市街地計畫の

品改良、肥当職扱に就いて本府開 工製職館で開催、査遇問輩、軽重

化するため、本作藝術局では全鮮

本府商工課では在城業者その他題 保者を十三四午前十時から商工奏

見本市打合會

日鍹東大

占

關連指示百七億壹金本資

**一方 全艮 季**[] 三 店 支 城 京 ロ 「 適門大南 吉 阪 大 ・ 店 本

振落東京六五○七七番京橋・瓊町・味の落ビル ₹ ₹

寶製藥 株式會社 99















軍國調も高かに



可受いお孃さんの 『藝習ひ』の問題

疑問の一

記義

飯塚脚一

ジザ 角金

層が荒れませんか



小兒の百タン



の方へ 上市込の新聞名

カン、ムシ、チエ熱の時 こう云ふ時に! のませて下さい のまず、夜泣きする時

るへ怯にさ寒 を供小い弱 て育に夫丈

虓

兒

童

ク

健

康

法

の焼き方 上手な魚

冬風邪を引かぬ注意

特に女見は足を冷さぬ

衣服と食もの

一家の中に居る時に遂がに

((((((()())))))) かき揚げ

九龍虫の野學上の効果は贈も関連

社會資合屋樋 家本 麝繭天飯大

**FINAL** 

麗地 別れい 快 新 和。 V P3 鮮。 数。 作 觸 な 瓜

L 珠。 0

香料池

ロミシワ石絵を 石鹼と認て 買派下さい 真實に良い

有 つ た から から

でなくもう一歩進んで

cy. た

议

良質の石鹼で生活を清潔化しませう に、入浴に……など其他………… 洗顔に、お化粧に、お調理前に、

食前に、

回的度 店商屋見丸

最

日ち

Ŧī.

1

家家・肺図 〇丸 見 尽 由

### ある、この順者を助何に護節して行くか?衆根にとつて再種的の時が到来したのだ。水重物第一に個した観じがないでもないが今年他との不均断を明白にすら計出したとしは稀でたれは<equation-block>選び時と神後の不均断、短行に原因してみることは明らかである。従来輸りに蔵はては機器と時と神後の不均断、短行に原因してみることは明らかである。従来輸りに蔵すて一般に厳密手控べの有性である、この四、五日米度即が出来すに廃敗したので活中に捨 光に業別人はこの問題を全世如何に解決すべきかについて大きな示唆に薬剤し蘇く真 『海の物』相手の荒仕事だけに

割り切れぬこの悩み

野巡査を機動員し最も交通量が多

早前十時かり午後十時まで外

|倒城|| 養総署では交通事故防止

わが村の破産

も奪はれては

併合を前に咸南の兩面が

お互ひ夫々の主張

開城の露店

品国臣民領域を資施した▲替教

時心ら金坂帯以下近韓田、各官公 關係者等四十餘名を沿き所内を参 清州十二日、浙州班游京所

忠州で開く

指揮すべきである」との資格説 とおくずぞくく、演出十工場設備 7を整題でもない不測などのこと 第分職得し、来てある、他つて

心主義から地方分散主義に移行

とする気配を入せてある。

別湯金の結果により近く唯肥政治の田張松玄の駅況を報告せしむる。からんことを期して郡守地主選

犯罪迄忽も激減

沿着長の説解後、京城等學歌門

で日産〇〇瓲乃至〇〇瓲のクロー酸を何日〇〇瓲改建するとによつ 旋興元山その他駆消治戦都邑の居

京城に移居することに決定した一本る世日成興仕立ての職時列車で

校長の訓示和原水原防護隊長

行ふ弾定である、從器員約百名、

**今力の入れ方であつた縄係よ、各 「がんがら」を鳴らして職員等先 しい、~ 準距級並管知費~で「九豆を別艦」て優廉師も出さらと云 こと: 「千館皮、震蛇師と雖も早朝」で發せられた運知客か世にも珍ら** 

五時には起床食削先づ一帯を刈り

月十日までに目標量を製造すべし

主田代平吉氏(\*,)は今回所持の双

【成果】長珠江水電は第四期王事

帯に執行

慶北の四無盡合同

古稀翁の赤誠

書の保護機派につき社会一般の扱」 慰安につとめた▲各町總代でも「左の事項について無談した」 に賦内で継続を狙り本山所是から 開間、表定を整願しの時間見、 製造及び肥門後興和談会を思い、 「日本の事項はりに構造し、 教後 「時永井府尹は高齢者百冊」 存譲置で山路忠比証単路懸いと聞入の幹額減りに構造し、 教後 「中永井府尹は高齢者百冊」 存譲置で山路忠比証単路懸いと聞くの事類減りに構造し、 教後 「中永井府尹は高齢者百冊」 存譲置で山路忠比証単路懸いと聞くの事項はついて無談に、

朝夕必ず一荷宛刈り

草の根も掘り盡す

[水原] 高等塵状患校では生徒戦 工場所有地一萬坪を買散し巻手金貝をもって戦政院膨散を無疑し十二五十二四全衛持込の株式倉庫北鮮

日午後一時から同校運動場で積、製鋼所を設立、直ちに製蔵所の建

氏が任命されたが質器は質易変化 (大変性)成数中部地方及の常給地を有氏が任命されたが質器は質易変化 (大変化 成数中部地方及の常給地を有いたが質器は質易変化 (大変性)の数十分に対する

し下岐川は「長津江破電事が所」要上今月末を以て本社を京城に移

城津港〇貿易

勤勞所得百萬圓を突破し

助脳力を求め正午数官した 【七川】敬老菱幼、魍魎者適日の

十二日府内における行群は次の連 【忠州】去る九日午後一時から邑

職能臨席の上に全那字標果で時間食護室で山路忠北道墨房縣長と金

とこれ亦ちかく管理動に治手する

水原高農に

|安川郡川内里の小野田セメント | 南水電の建設に主力を領述する必に設果] 関西電氣鏡網所は今回成 | を続すのみとなり聴粋に、専川江|

【仁川】府繁漁農に寄集すること一するや犯人は突然開刑事に飛び掛

竣工式擊行

段的を集め午後一時から時点記録

曹乘相氏講演 [基]

●で市内各官公署、工場、食社の砂から島田少佐を招限し、都育議

苦、時局認識日に苦り、軍司令 発画 始興那では十日の恵己

| 市路はこの程見事に整備皮り、店 | 事を組み伏せ、徳にあつた小石で大なる第二座業近路及び松島鞭光 | つて大林蘭となり、帰力な殿は那 頭部を開打、数ケ所に恐傷を負は

島健園地で銀行することとなった

では十四日正午これが竣工式を松

【大邱】大邱署安飛事は十日午前 | つた中央交番所員と協力してやつ 刑事は散々な手傷

俳優中志麗見、これを取押へ入と、更に左手を掛掛した「俳優中志麗見、これを取押へ入と、更に左手を掛掛した

(臓を取り押へたが、安飛神は頂

純真な曽校生 勇士家族慰問

等を採集して際召勇士の家庭に選 餘段を利用し墨校用様から新括校

月中における戦便局の蒸戯は天

職に當の山南面側では

と既に運動を開始したらしいとの

ては村の破画だ、それより早晩

熊耳面十を里、豊山面の六ヶ里

北鮮製鋼所設立

蔵南文川郡下に用地を買收

來春から操業開始

〇、保險金八三、四五四、五 してゐる明外世四一三保險得四五五、 してゐる明外一五、一四二▲保險 新 する …… 新する。一般婦人を放び来贈を前望 立直し方』と題する透信音響記服

【仁川】 高安直掲書の次ザー 白楊會パザー盛況

活改善、反省政心目の九日午前十

惜まれて京城へ

本原型に新聞きる。

10個本規程的会社に関係である。
10個本規程的会社に関係である。
10個本規程的会社に関係である。
10個本規程的会社に関係である。
10個本規程的会社に関係である。
10個本規程的会社に関係である。
10個本規程的会社に対して、企業により、対して、企業により、対して、企業に対して、対して、企業に対して、対して、企業に対して、対して、企業に対して、対して、企業に対して、対して、企業に対して、対して、企業に対して、対して、企業に対して、対して、企業に対して、対し、企業に対して、対し、企業に対して、対し、企業に対して、対し、企業に対して、対し、企業に対し、企業に対し、企業に対し、企業に対

入輸出航に帯貨の撤出をなしるるの推察は赴く所を知らず職機する

する唯一の低些他としこの城市他

がなは船腹不足のため奥地から押

十月中の城市版の貿易は

▲石澗數弘氏(翻州殿物宿查所長)

1. 1 1. 三 5 月 3 大人 一 7 月分 1 百覧 ・ 十円五十銭 第店にあり P

9

の即常概にるや、いちは争く新天 牧彩 所落 成 わて模山郡 松竹大船スタザオ製版「イと刊多のデザル管書竹で車着「竹川、葉/煙草」(海州)か 十四扇目(日语日は客 仁川からの移住

刑事と挌闘 强力な賊にやら

報恩成別日の十二日午送二時か

この組織工したので十二日間所で、對すでに利止めの虚误を暴し好績 【永回】報恩郡馬老原道版納所は、一時から公倉堂で開催されたが定 馬老收納所落成

自衛力が

を强化されるやう らADを補給し の弱い人は向寒期

吉田光州法院長

内各地を始め違く内地まで有

野する自衛力を強化することが大切です 給して皮膚や粘膜の防壁を強め、病菌にあことが必要ですが、特にADを充分補

ることが必要ですが、特にADを充分補りも栄養を充實し、紫外線を充分に浴びりも栄養を充實し、紫外線を充分に浴びりも栄養を充實し、紫外線を充分に浴び

衛力を强める

呼吸器を丈夫に

ADを濃厚に含有 紫外線が不足する 芝から日陸育ちの厳菜のやうに病弱者はの紫外線が海いため、ヴィタミンDの飲

健康者も元氣を喪ひがちてす

ヴィタミンDの飲 かけては、太陽

E

殊に秋から冬に

ADを濃厚に含有 冬の保健剤としてるDとが自然のようの最大の小粒中に皮膚や粘膜を強めるAと紫大の小粒中に皮膚や粘膜を強めるAと紫大の小粒中に皮膚や粘膜を強めるAと紫大の小粒中に皮膚や粘膜を強めるAと紫

臭くなく胃腸に酸らす染々と脱用が出来ます。 が多くて、服みにくい油を糖型したものですが りる高級肝油を高変光硬の糖が粘としたものですが となるでは、すぐにあの臭で足 りないでは、すぐにあの臭くて量 適量で濃縮されてあります。

やう、ハリバで豫防の野策は今から…この冬は、かぜ引かぬやう、視力が衰へぬ

香井縣 周日禮 香布·拉克區 香布·拉克區 弗 縣 錄 也 何章為 居日祖 帝而《祖祖日祖》 唐元帝 帝国 古典 日祖日 古典 日祖日 古典 日祖日 古典 日祖日 日祖日 日祖日

The same

いぜ引かぬやう

日本初年 七月八 日日本初年 世話五〇番 天朝日本 河 市 丸

力は今から培ふのが肝要です。は結合に奪かれるなど……多の抵抗は結合に奪かれるなど……多の抵抗ないが始まりで、肺炎になり或とはかぜが始まりで、肺炎になり或りわけ、日ごろから呼吸器の弱い人

「かぜ引かぬこと」に始まります。と向寒期に於ける保健の第一課は……

情外出述 八頭市 国際運輸支店 市一月五 日 中一月五 日 国際運輸支店 元山田縣 八種店 朝鮮運送支店 電話10番 西湖水田村 八理 写 宮 田 南省 五十一月七 日 旅部田幹 代理店 北 鮮 商船組 十一月六 日

家内財造品・本社及代別店(尚申家内財造品・本社及代別店(尚申報アリ次係各製造部案内部研究リ大の出版日の記述へ、報及シマス、借出版時日と記さへ総をが、代明日・加取會社下を経済の大明日・加工を開発している。

嶋谷汽船株式會此

職 水 行(会行)新日 宇衛大師 馬 山 行(会行)新日 宇衛大師 市 福 行き部等新日上海、山 市 (会行)第日上海人時 水 福 行き部等新日上海 (中 市 (金行)月1日日南 人時 市 (金円)月1日日南 人時 市 (金円)月1日日南 人時 市 (金円) 大日十二日 市 (金円) 大日十二日

水量浦 建製をは十一日公

200回に至り府内有志を招待して一前十1時、午後1時及び同二時

| 樹立するとになつたが差徴り第一| すること必至である、その他に

第二十師関吉田大佐は示る五日報吉田大佐講演 [永明]

近代化される國境

【永同】郡内各面の定例報幽日は

終つて各計開の意見對立し暗礁に

金融行測問と定め一級に元費を省を機に七日から二十五日までを貯

いて貯金方を職業してある

長、重役の選任、株式の割留てを

であつたが新食札設立に盛り、社一彩使鳥では國民独神作鬼場間関節

貯金陶行週間 [黃五]

流州、報域間三等消粉災害権置 人参でけ七日政 工事、清州耶溶一面、加鶴面地 分を接接のもと 内橋豪敦修 ― 清州、山本縣景 流過軍队の夕を 内橋豪敦修 ― 清州、山本縣景 流過軍队の夕を

開城の国民精神作用担川の最

の生徒職員は午前八時から徳出

「会別」器家里出の重要総職とし、人口に貼住し、理能が出土日報問「軽はした位で、しかも気情の者集を通常しまって地路によって地路、面職員を接職員して各種が維護と無いのに挟安の定路に革がないとて日韓路報母素機能によって推路を期の時でも、不能が出土日間都・日本総員をして推路を期の時でも、

個としても百英国を超える旅游所 那下 總景五千百二十九萬一千餘

道當局の斡旋つひに成功し

具體的折衝を開始

永同本願寺法要

く目鼻の

はり一戸留り平均も三千六百十二

賞、中熱徴として一貫二銭の肥郊

入口に貼付し、爬艇排四十日間郡・土木戦員をして濱路悠隠の時でも戸兼に目標権能聚造基を決定して「七龍路の草を根から増取るに至り

品からと云つた感であるが、優勝

は趙郡守皇ら阿頭に起ち、先づ各

「キーとうまと思から対収るに至り」造に突破しを観察反當り三日八貫は部内の革を辿りつくして鋭を以一つて繁歪の特果は近よりの指定を

に際し夕刻また必ず一帯の草を刈し作権異動跡に飛ばすることあるべ一日の勢動で如何に遅れても輩宅 製造せざるものは、情觀と認め小

鴨江の湖水化は

警備陣の革命

相似つて患下の視而変生数も構成しては光軟率の造の松本内種常長から経頭の繋を越たしめ非常時と「泉、神項の四無違倉融合同につ

「大郎」摩北雄内朝煦、大郎、金一十一時から午後三時ぎで邑内宗井 り 「大郎」摩北雄内朝煦、大郎、金一十一時から午後三時ぎで邑内宗井 り

結氷ごもなれば飛行場に轉身が

水原、公益管行、公共奉止日

各地の行事

日邑內各學校、官公署會社

【七川】正終基國日本の國旗へん | 着は魔田するものと見られてゐる ほんと北支の天地に聞き治安回復

領が若く美しくなる!

肌になります! 見違へる程美しい若 をお使ひ下さい! クラブ美身クリーム です! 今大評判の ホルモンが絶對必要 小皴や皴を防ぐには





肌の内部に豊富な榮養を異へ、同時にホルモンで細胞事から起るのですから…。従つて皮膚障害を除くには皺や小皺や肌アレなどは皮膚の内部に榮養が缺乏する笑しい若肌をお望みになるのは無理です。なぜなら、皮膚の表面にだけしか作用しない普遍のクリーム類で 組織から鞏固にしなければなりません。それには……

### 皮膚の構造に御注意!

な岩海の禁黴クリームがクラブ美身クリームなのです。

普通のクリー

ムとどこがちがふ?

に、東皮の部分に楽養が行き届かなくなつて細胞組織が奏縮しは、ホルモンの分泌が減少するにつれて新陳代記が衰へるためは、ホルモンの分泌が減少するにつれて新陳代記が衰へるため その結果表皮が縮んでくるからです。オヤーいつの間に!こ、 ミ真皮(血管のある所)に分れてゐるでせう。 皺が出來るの 分を補給して皮膚の内部組織から科學的に改造してからられば 考へれば科學的な現象ですから、これに對してはホルモン榮養 御自分でも知らない中にできる額や自尻や口元のしわも、よく 先づ次の皮膚断面圖を御覧下さい!二つの部分・

### ホルモンとは何か?

では、このです。しかし仰心配御無用! 科學の力で若らないで行くのです。しかし仰心配御無用! 科學の力で若らすらいで行くのです。しかし仰心配御無用! 科學の力で若らないるにつれて、魅か芸術に出て、といるに げいっこう 理的にこの卵胞ホルモンの分泌が減少してき 返る事が出來るやうになりました とき。目には見いなくこも、皮膚の内側ではもう小数が待機のます。目には見いなくこも、皮膚の内側ではもう小数が待機の 所が二十歳をすぎる頃から身體の内部では生 健康にする最も重要なポルモンの作用です。
というないでは、これで性機能を促し、全身を
いったができれて性機能を促し、全身を になるのは、主言して卵胞ホルモンー 若さの原動力です。女性が女性らしい美しさ 所でホルモンこは? それは全く女性の美さ

CII八セン・三五セン・四五セン・八五セン)

體前薬ホルモン甲狀腺ホルモン、植物性総合ホルモンを配合し ンを主成分ごし、更に女性の美ご苦さに深い関係をもつ脳下垂。合ホルモンこを優秀なものであります。前に述べた卵粉ホルモ 題があって、その一つ一つよりも、一定の割合に綜合したもの 綜合ホルモンは度層から吸收される! 変り効果をもつ事が動物實驗によつて證明されてゐる事です。
「「おき」という。「おき」という。「おき」という。「おき」というない。
「おき」という。「おき」という。「おき」という。「おき」という。「おき」と それはホルモンを補給する事です。元來ホルモンには多くの種 た効力の強いホルモンです。しかも誇るべき事は、この綜合ホ を補給するのが理想的です。その點に粧品に配合されてゐる絵 (左闡表参照) 所で皆様!この綜合ホルモンを配合した優秀 内服・徐布・法射(各一日三回五〇印位宛十二日間)に佐 のて實驗せる幼苔ラマテで版の一種)の子宮殿育面量比較表



これこそホルモンクリームの最高標準品だご、美容の大家や皮とに張り着別のクリームです。その作用が早くて、著しいのでした蝋用業男クリームをお試し下さい。綜合ホルモンを强度に配合製用業男クリームをお試し下さい。綜合ホルモンを保度に配合製作に散やたるみ、アパカス、シミ、ニモビでお悩みの方は、特に散やたるみ、アパカス、シミ、ニモビでお悩みの方は 腐利の様威が指揮されてるます。

() 四至O

綜合ホルモンは皮膚から吸収される!

## 

栗木 養ルクモ E 0 ム合

十歳以上の御婦人

ぜひ御讀み下さい!

第用ワラブ映身グリー 一円五〇キン 「ハモン・祖定部合 ニハモン・四五モン・四五モン・八元モン 第合ホルモン祖度部合

帰岡縣下に開かれたる時局大會に

烈々胸を打つ宣言決議

白衣勇士を慰問

【天津にて宮田特派員 問題在の上〇〇に歸還する事に

蘇聯の現狀を衝



またも照風丸に

八達を慰める

一天下 一瓶品 はいい 毒 (全臓の支息店にあり) 

**正日30 ≠ →** 

社会式場を基本シイ質者 65本

丁)電本二二九六、黄金アパートで、原代十八回より、工版が小田県内装置あって、原代十八回より

が影楽の

女中 ※沢むみ僧属僧な内地人女中一名・希望の方は

剛途のために祈禱祭

振落されて

**恒名翁の獻金** 

軍愛國部でも感激

忌明金を献金 京城府

刺製館松會田高

田香

電子の 「最終して必当す

## 本 古田ぶ門九 別曜「手財産 京城県町二丁目 黒潟間(本本二七九七省)

樂 浪 パーラ 京城府長谷川町一〇五

酒井婦人病院

丁目八七番中

算條為明、世際

**※ 同口睾丸** 官に限り特に登園にて掲載する時間をは自納の事性就嫌疑し、日本の「日本の「日本の」とは、日本の「日本の」とは、日本の「日本の」とは、日本の「日本の」とは、日本の「日本の」とは、日本の「日本の」とは、日本の

和十二年十一月 農林省米 製局ハ十一月八日ノ宮禄ニアリ 東入ノ決定同月十七日 東込ノ受付同月一日第二アリ

慶風子

明治は

上女中公用内地人に限

買入、買入敷量内地米朝鮮未及臺灣米ヲノ決定同月十三日 ノ受付同月十三日 フ要付同月十三日 の現本下見並保命をノ受付十一月十一日 変却 賣却數量内地米約五十萬石 企業 不柳病專門 □■■

新年度第二人日本型海林式會社 三法株式名美古墳7年上町政候 三法株式名美古墳7年上町政候

八、本命等へ一通ノ外銀行セス

日本國民への

星軍慰問のシ

推獎



目下皿町本府城京 元賣發鮮朝 **聚舊房巢村木社會式株** 



1907年





すが

皇

U 革

ì は

ろ ٠ ح \* ばっ

n,

ま ル

λK

社會式株束製汞漆

1

備為會

五参

京城 / 梁町二丁目 其他 定網 90週 五間 其他 定網 90週 五間

絹糸製